

パネルディスカッション



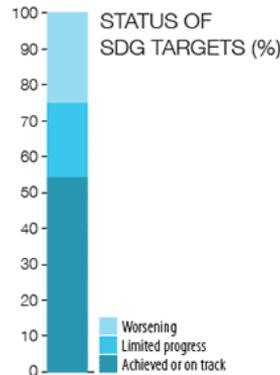
SDGs
Sustainable Development Goals

世界のSDGs達成度ランキング 日本は21位

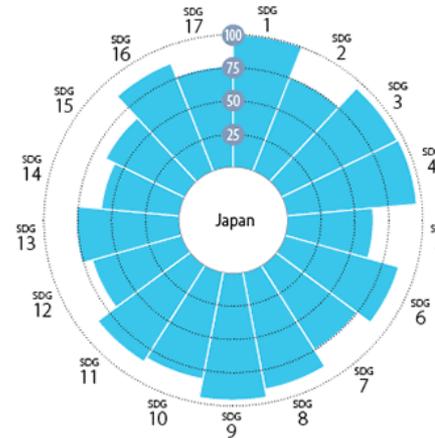
JAPAN

OECD Countries

OVERALL PERFORMANCE



AVERAGE PERFORMANCE BY SDG



SDG DASHBOARDS AND TRENDS



Note: The full title of each SDG is available here: <https://sustainabledevelopment.un.org/topics/sustainabledevelopmentgoals>

深刻な課題は
環境と
ジェンダー

5 ジェンダー平等
12 つくる責任
つくる責任
13 気候変動の具
体的な対策
14 海の豊かさを
守ろう
15 陸の豊かさも
守ろう

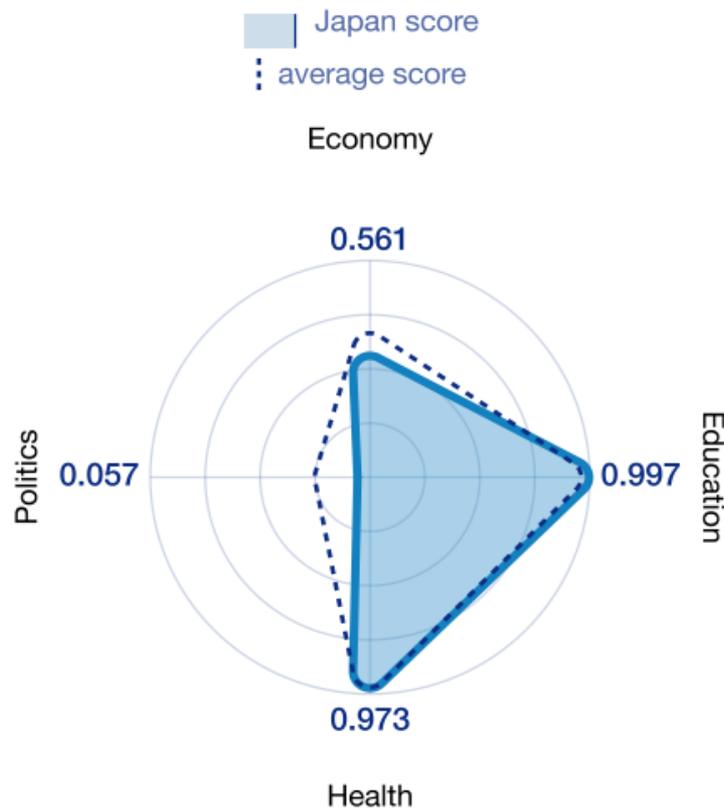
出典：『Sustainable Development Report 2022』

<https://s3.amazonaws.com/sustainabledevelopment.report/2022/2022-sustainable-development-report.pdf>

ジェンダーギャップ指数2023 日本は125位

世界146カ国の総合ランキングでは、アイスランドが1位、ノルウェーが2位、フィンランド3位など北欧勢が上位。日本の順位は2006年の公表開始以来、**最低の125位**。経済と政治の分野のスコアが著しく低い。

Global Gender Gap Index 2023 Edition



「経済」分野 **123位**

労働参加率の男女比（81位）

同一労働における男女の賃金格差（75位）

推定勤労所得の男女比（100位）

管理的職業従事者の男女比（133位）

などが大きく影響。

「政治」分野 **138位**

国会議員（衆院議員）の男女比（131位）

閣僚の男女比（128位）

出所：世界経済フォーラム「Global Gender Gap Report 2023」

<https://www.weforum.org/reports/global-gender-gap-report-2023/in-full>

女性の働きやすさ ワースト2の日本

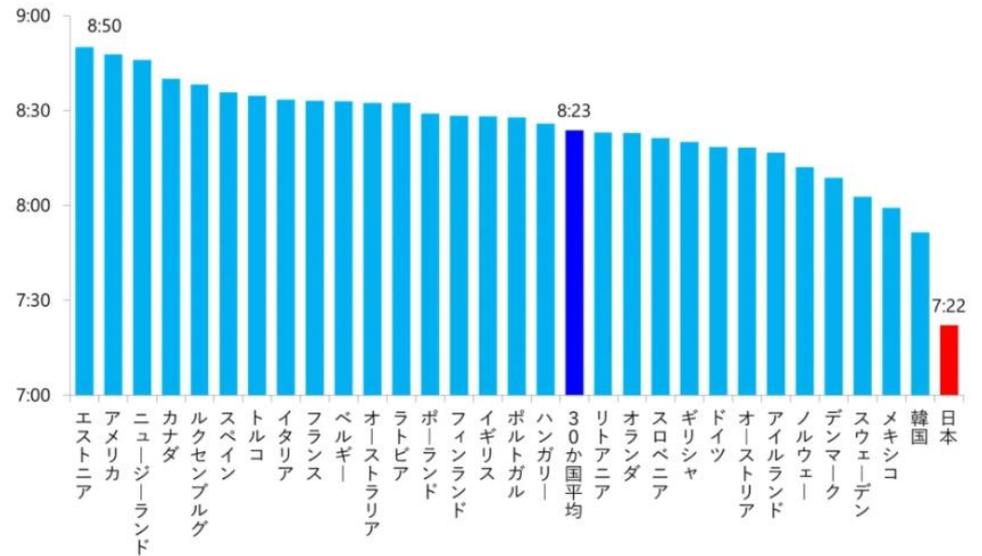
イギリスの経済紙エコノミストの調査によると、
OECD加盟国のうち所得水準などを選んだ29カ国中
日本は2016年以降7年連続で「女性の働きやすさでワースト2位」
首位～4位までを北欧勢が独占。

- 1位 スウェーデン
- 2位 アイスランド
- 3位 フィンランド
- 4位 ノルウェー
- 5位 フランス
- 10位 ポーランド
- ：
- 20位 英国
- ：
-  **28位 日本**
- 29位 韓国**

出典：英誌エコノミスト
<https://www.economist.com/graphic-detail/glass-ceiling-index>

睡眠時間の男女差 ワースト1の日本

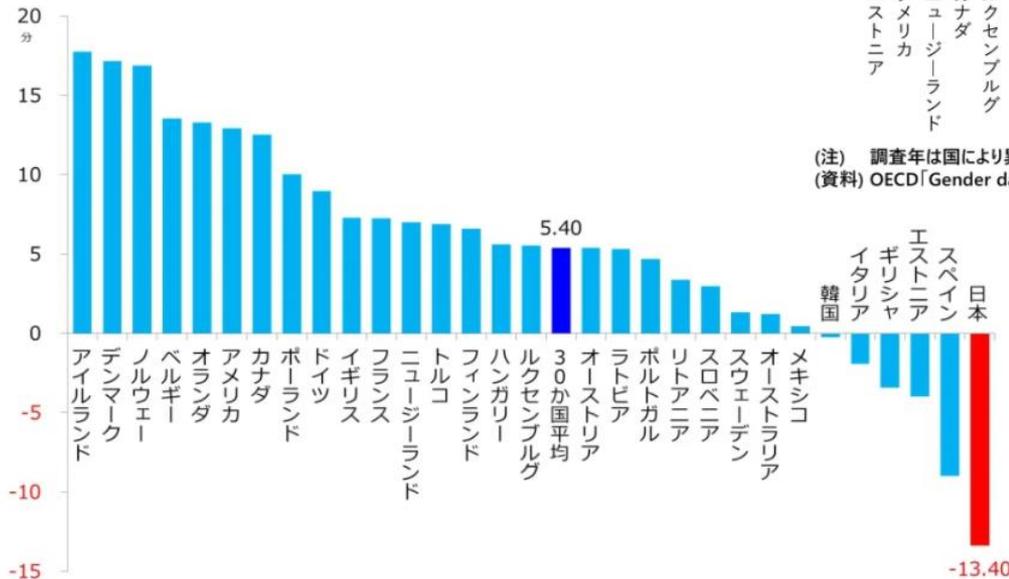
【1日の平均睡眠時間】



(注) 調査年は国により異なる。対象年齢は多くの国で生産年齢。
 (資料) OECD「Gender data portal 2019」

OECD30カ国の「世界の睡眠時間」比較では、日本は最も短く7時間22分。
 トップのエストニアとの差は1時間半も！

【平均睡眠時間の男女差（女性－男性）】

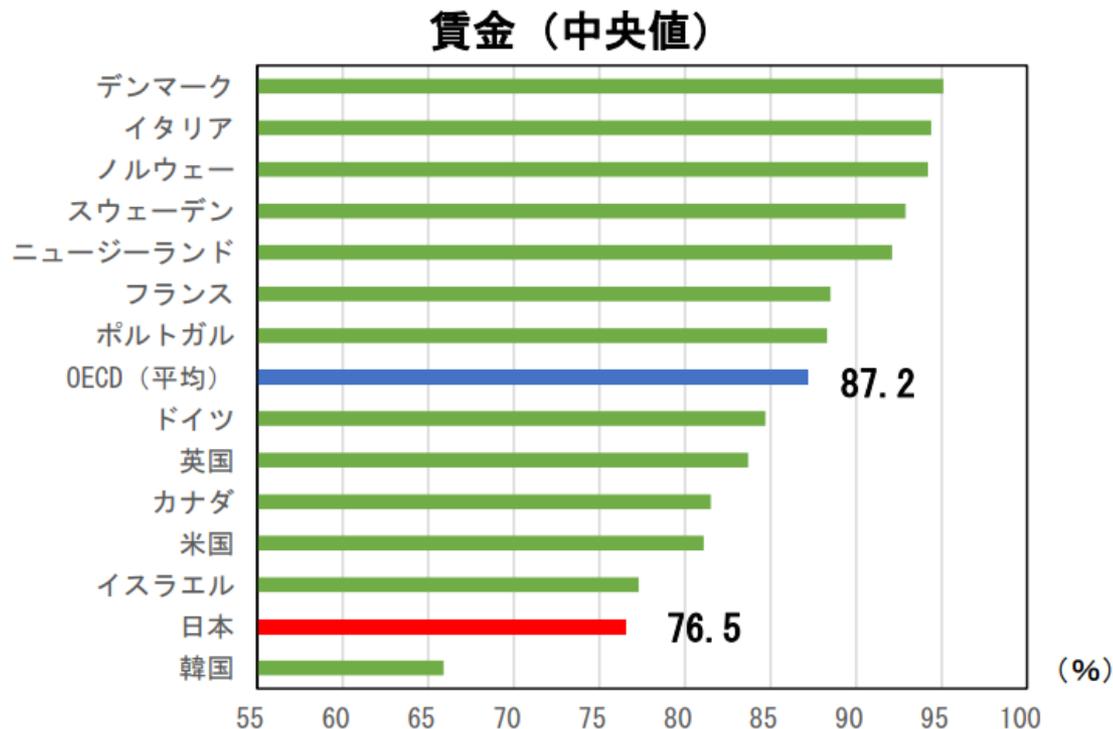


(注) 調査年は国により異なる。対象年齢は多くの国で生産年齢。
 (資料) OECD「Gender data portal 2019」

男女差で見ると、日本人女性の睡眠時間の短さが一目瞭然。
 日本人女性の睡眠時間は世界一短く、男性よりも13分も短い。

日本の男女間賃金格差 ワースト2の76.5%

男女間賃金格差の国際比較（男性=100としたときの女性の水準）



出典：令和3年11月25日
内閣府男女共同参画局
女性の経済的自立について

賃金分布の中央・下10%・上位10%のいずれの値で見ても、**日本の男女間賃金格差は諸外国と比較して大きい。**

（注）ここで、男女間賃金格差とは、男性賃金の中央値（下位10%値、上位10%値）を100とした場合の女性賃金の中央値（同上）の水準を割合表示した数値。フルタイム労働者の週あたり総収入が対象

生涯年収の差は2億円以上？

正規雇用

育児休業を取得した場合

28歳に第一子、31歳で第二子

2億5737万円

2億円以上の差!!

非正規雇用

子が6歳になってから

パート・アルバイトになった場合 4913万円

第二子が6歳で再就職



出典：内閣府「平成17年 国民生活白書」

大卒で就職し、定年まで仕事を続けた場合、生涯正社員として女性が得られる生涯年収は2億円以上。

出産を機に派遣やパート・アルバイトなどの非正規社員になって、6歳まで専業主婦の場合は約5000万円以下。定期的な昇給とボーナス、退職金がないことや、出産時に正社員の場合は、産前産後休暇と育児休業期間の合計約13か月半の間に、加入している健康保険組合や雇用保険から、出産手当金、出産育児一時金、育児休業給付などが支給される。年収360万円の場合は合計で約290万円。

人口減少の原因は、無意識の偏見？



アンコンシャス・バイアス（無意識の偏見、思い込み）とは？誰かと話すときや接するとき、これまでの経験から素早く効率的に「自分なりに解釈する」脳の機能によって引き起こされるもので、時には差別や人権侵害につながる。

若年女性が地方に帰ってこない原因の一つは女性への不平等だと気づいた兵庫県豊岡市では「ジェンダー・ギャップ解消」を目指し、地域創生で成功している。学校、職場、家庭、地域での市民啓発として、無意識の偏見（アンコンシャス・バイアス）を解消するために「マンガで考えるジェンダー平等」を活用。

今後の地域課題の解決には、ジェンダー平等、無意識の偏見についての啓発は不可欠。